

令和5年度 第3回三重県特定（産業別）最低賃金専門部会議事録
（ 電気機械器具製造業 ）

1 開催日時 令和5年 10月 12日（木） 10時 00分～12時 05分

2 開催場所 津市島崎町 327-2 津第二地方合同庁舎 地下共用会議室

3 出席委員

公益代表	恒岡 純子	前田 茂樹	三好 正人
労働者代表	浅野 啓介	小畑 彰彦	東 剛寛
使用者代表	大西 宏弥	倉光 優次	松山 佳史

4 議題

（1）金額検討について

5 開 会

（指導官）

では、只今から令和5年度第3回三重県電気機械器具製造業最低賃金専門部会を開催させていただきます。

本日の委員の出席状況でございますが、全員出席していただいております。

従いまして、この部会は、最低賃金審議会令第6条第6項の定足数を満たし、有効に成立しておりますことを、ご報告させていただきます。

これより議事に入りますが、議事進行につきまして部会長よろしく願いいたします。

6 議 事

（1）金額検討について

（部会長）

皆様おはようございます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

前は、時間が限られておりましたので、十分にご審議もしていただけなかったのではないかとってはおりますが、今日は、第3回目の専門部会になります。金額審議をできるだけ進めていただきまして、是非ともこの専門部会における結論を出していきたいと思っております。

私ども公益の方も結論に導けるよう努力させていただきます。労・使の皆様もそれぞれご努力いただいて、歩み寄っていただければとお願い申し上げます。

なお、この後、もう1回、予備日18日午前10時00分を確保しておりますが、それはあくまで予備日と考えております。できましたら、何とか、本日この回で終わる形をとっていただければと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

(部会長)

それでは、一旦、休会といただきまして、労・使それぞれに分かれていただき、金額検討をお願いしたいと思います。その前に、ご意見、事務局への質問等ございましたらお伺ひいたしますが。

(浅野委員)

労側ですけれども、よろしいですか。

前回の時に労側・使側で数字が出ている状況となっております。例年と比べると若干早い感じで金額が提示できたなということで非常に良いことだと思っております。

先程、部会長からありましたように、今回は予備日ということになりますので、労側としても今日しっかりと数字を詰めて、数字を決定させたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。以上です。

(部会長)

ありがとうございます。使側よろしいですか。

(大西委員)

はい。

(部会長)

はい、ありがとうございます。

それでは、事務局の方で、ご案内をお願いいたします。

(指導官)

それでは、これより傍聴人に退出していただきます。

— 傍聴人退出 —

(室長)

ご案内をさせていただきます。

労働者側は4階の「労働基準部長室」

使用者側は3階の「会議室」

をご用意させていただきます。

使用者側は指導官が、労働者側は私が案内させていただきますのでよろしくお願ひいたします。

— 労使個別協議会場へ —

— 全体会議場へ集合 —

(部会長)

お疲れ様でございました。

本日は両方に分かれていただき、金額検討をお願いいたしましたが、まだ、差があるということで、双方の意見がまとまりませんので、本日のところはこれで終了させていただきます。

次回は予備日を使わせていただきます。10月18日(水)10時00分からでございます。労使双方に一層の歩み寄りをお願いします。公益もそれに向けて更なる努力をさせていただきます。

会場は、本日と同じ、地下共用会議室です。

ご参集のほどお願い申し上げます。

それでは、本日はこれで終了とさせていただきます。

お時間ありがとうございました。お疲れさまでした。

(皆)

ありがとうございました。

以上